



海外市場でさらなる成長を目指すバラエティコスメのヒットメーカー

化粧品製造・販売 株式会社アスティ

国内取引先の海外進出や、海外のインフルエンサーによる商品紹介がきっかけで「がばいよかコスメ」の海外展開を開始

■ 取引先の海外展開に伴い輸出をスタート

激戦区といわれる日本全国の大手ドラッグストアや生活雑貨のチェーンストアの棚の一角を占めている「がばいよかコスメ」。製造販売している株式会社アスティは、何千という商品がしのぎを削るバラエティコスメの分野で、10年以上ヒット商品を出し続けている。

2010年代に入り、馬油を配合した「がばいよか石けん」がヒットし、大手ドラッグストアに納入。以降「がばいよかシリーズ」の新商品を半年に1度発表し、「剥がすパック」のヒット等、好調が続く。築口正一社長の視野には次なる挑戦が見えていた。「海外からの問い合わせが増えてきたので、海外展開を考えていました。ただ化粧品の場合、国によって成分や容器等の規制があり、なかなかきっかけがつ

かめませんでした」

そのような中、2015年、国内で取引がある大手ドラッグストアのタイ進出に伴い、海外の小売店の棚に「がばいよかコスメ」が並ぶことになった。

その頃から、当社の海外進出は勢いを増す。日本の化粧品専門商社を通じて、シンガポール、香港、マレーシア、ブラジルへ商品を輸出。カナダやアメリカでも、日本人が多く居住する地域のドラッグストア等で販売され

るようになった。

また、中国の人気インフルエンサーが、当社の酵素洗顔パウダー「桃潤肌(もうるはだ)」を動画で紹介。何万回と再生され、中国や香港で注目されたため、日本公庫の海外展開・事業再編資金を利用し、増加する需要に対応した。



タイのドラッグストアで販売されている「がばいよかコスメ」。タイ語のPOPが新鮮

社長の声

今後は、アメリカやシンガポール、タイでも商標を取得する予定です。バラエティコスメは、商品のライフサイクルが短いという特徴があります。今は市場の変化が激しいので、それぞれの国の市場に投入して1、2年は様子を見ます。その上で、ロングセラーになると見極められた時に、商標を取得する方針で動いています。

株式会社アスティ 代表取締役社長
やなくち まさかず
築口 正一氏



会社概要

沿革: 創業時の主な事業は、化粧品の卸販売。1998年よりオリジナル商品の開発をスタート。「がばいよか石けん」のヒットがきっかけで、「がばいよかシリーズ」が全国で注目される。

所在地: 福岡県福岡市

創業: 1988年

業種: 化粧品製造・販売

資本金: 1,000万円

従業員数: 10名

ホームページ: <http://www.gabayayoka-cosme.com/>

に対する姿勢等を見て、じっくり考えてから契約を結ぶようにしています」



壁にかけられた知財権の証書は20以上真摯な取り組み姿勢を物語っている

2017年には、中国でCFDA(国家食品薬品監督管理総局)の「輸入化粧品衛生許可証」を取得し、現地小売店での販売が可能に。これまででは、ネット上のショッピングモールでの販売が中心だったが、今後は富裕層向けのドラッグストア等での販売を視野に入れている。

「化粧品は、世界的なトレンドとそれぞの民族の肌質や嗜好を掛け合わせてヒット商品が生まれます。世界共通の魅力は、品質のよさ。これからも丁寧に研究開発を行い、ロングセラーの商品を世界市場に投入することを目指していきます」

2013

2015

2016

2017

海外進出を意識して知財戦略をスタート
海外からのオファーは増加するが、成分や容器の規制が
国ごとに異なり、輸出を実現することが難しかった

5月 「がばいよかコスメ」商標出願【中国】
10月 大手ドラッグストアがタイに進出
「がばいよかコスメ」が販売される

4月 「桃潤肌」商標出願【中国】
7月 「がばいよかコスメ」商標登録【中国】
化粧品専門商社を通じて、シンガポール、香港、マレーシア、
ブラジル、カナダ、アメリカに輸出。

6月 「桃潤肌」商標登録【中国】
CFDA(国家食品薬品監督管理総局)の
「輸入化粧品衛生許可証」を取得【中国】